

# ひゅーまんらいつ



## 社会で“普通”の存在に

～愛媛県唯一の介助犬ユーザー妻鳥さんの講話より～

### Q1. ほじょ犬とは？

ほじょ犬とは、目や耳、手足に障害のある方をサポートする「盲導犬」、「介助犬」、「聴導犬」のこと。障害のある方が自立と社会参加をするための大切なパートナー。身体障害者補助犬法に基づき、必要な訓練を受けています。

また、ユーザーはほじょ犬の衛生・行動管理をしっかりと行っているので、社会のマナーを守り清潔にしています。中でも「介助犬」は、手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートします。物を拾ったり、指示したものを持ってきたり、脱衣の介助などを行います。“介助犬”と表示しています。



### Q2. なぜ介助犬と生活を共にするようになったの？

妻鳥さんは2012年、勤務先で足をひねり、神経が傷ついたことが原因で、今の病気を発症した。焼けつくような痛みが全身を襲い続け、寝たきりの状態が1年ほど続いた。自暴自棄になり、人生を終わらせようと思ったが、リハビリを続け、介助犬の受け入れができる状態に回復。そして、神奈川・横浜市の介助犬育成団体から迎えたのが、当時3歳のゴールデンレトリバーの「クリーム」だった。クリームとの10年の生活を経て、現在は、2代目の「くーすけ」と暮らしている。

### Q3. 介助犬との生活とは？

介助犬の主な動作は以下の8つ。

- |            |               |             |          |
|------------|---------------|-------------|----------|
| ① 落とした物を拾う | ② 指示した物を持ってくる | ③ 緊急連絡手段の確保 | ④ ドアの開閉  |
| ⑤ 衣服の脱衣補助  | ⑥ 車いすの牽引      | ⑦ 起立・歩行介助   | ⑧ スイッチ操作 |

下を向いて物を拾うのは他の人に比べたら、しにくい作業ではあるし、バランスを崩して転倒する可能性や危険が伴うものなので、クリームが代わりにやってくれるっていうのは、ありがたい。



自分の日常生活の動作が向上する傍らには、クリームがいた。「生活レベルを上げてくれ、心の張り合いになる」存在。助けてもらい、面倒を見るといふ双方向の関係には、人や機械による介助とは違う心地よさがある。

### Q4. 妻鳥さんのこれからの目標は？

成長するくーすけと過ごしながらリハビリに励み、くーすけが引退するころには介助犬なしで生活できるまでに回復することが今の目標。また、これまで多くのメディアの取材を受け、介助犬との生活を伝えてきたが、それでも、県内での介助犬認定は妻鳥さんのパートナーとなった2頭のみ。「介助犬の良さを障害者向けに発信できていなかった」と反省している。介助犬全体にいい印象をもってもらうことが、介助犬の普及につながる。介助犬が特別な存在ではなく、社会で普通の存在になっていこう、様々な機会に介助犬という存在を知ってもらいたい。



もし、ボクたちを見かけたら・・・“温かい無視”をしてね。  
見つめない！ 話しかけない！ 触らない！ 気を引く行為をしない！

でも、助けが必要なときもあるよ。そのときは、ユーザーさんを支えてね。

## <第2回人権同和教育 HR 活動>

11月22日、第2回人権・同和教育HR活動が行われました。皆さんの感想をご覧ください。

### 1年生「私たちの人権問題Ⅱ ～身近な人権問題の解決を目指して～」



- 改めて「なかおしんじ物語」に触れて、なかおさんやお兄さんがどんな気持ちだったのか、どうして差別が起こったのかを考えられた。
- 今までの学習でたくさん正しい知識を得たので、次はこの正しい知識をたくさんの人に広げたい。

### 2年生「人権の歴史に学ぶⅠ ～水平社の旗ひるがえる～」

- これから人間関係が変わっていく中で、差別の歴史を忘れず、関わる人々を大切にしていきたい。被差別部落の人々のようにあきらめず続けるという気持ちを持ち続けて生きていきたい。
- すべての人を尊重し、大切にすることを今まで以上に意識して人間関係を築いていきたい。



### 3年生「人権の歴史に学ぶⅠ ～結婚差別の解消を～」



#### 3年1組の感想

行動することは簡単ではないかもしれない。でも、もし今回学んだような場面に直面したら相手に寄り添い、一番の味方でいたい。相手に寄り添うことから始めて、少しずつでも行動できるようになりたい。



#### 3年2組の感想

同和教育に実際に遭ったら、僕だったらドキッとすると感じた。しかし、それを受け入れることができる人になりたい。今でも差別が起こっていることを信じたくないが事実だと受け止めて行動することが大切だと思った。

